

変更条文新旧比較表

新 旧 比 較 表

新 条 文	旧 条 文
<p>()</p> <p>第〇〇条 ……………</p> <p>……………<u>〇〇〇〇</u>……………</p> <p>……………^①</p>	<p>()</p> <p>第〇〇条 ……………</p> <p>……………<u>××××</u>……………</p> <p>……………^①</p>
<p>()</p> <p>第〇〇条 ……………。</p> <p><u>(削除)</u></p>	<p>()</p> <p>第〇〇条 ……………。</p> <p>2 <u>……………</u></p>
<p>()</p> <p>第〇〇条 ……………。</p> <p>2 ……………</p> <p>(1) ……………</p> <p>(2) ……………</p> <p>(3) <u>……………</u></p>	<p>()</p> <p>第〇〇条 ……………。</p> <p>2 ……………</p> <p>(1) ……………</p> <p>(2) ……………</p> <p><u>(追加)</u></p>
<p><u>例 1</u></p> <p><u>附則</u></p> <p><u>この寄附行為は、〇年〇月〇日(大阪府認可の日)から施行する。</u></p>	<p><u>例 1</u></p> <p><u>(追加)</u></p>
<p><u>例 2</u></p> <p><u>附則</u></p> <p><u>この学則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 8 条別表第 1 についてはなお従前の例による。</u></p>	<p><u>例 2</u></p> <p><u>(追加)</u></p>

新旧比較表

新 条 文						旧 条 文					
別表第1(第8条)						別表第1(第8条)					
科目 区分	必修 ・ 選択 の別	授業 科目	第1 学年	第2 学年	単位 数 合計	科目 区分	必修 ・ 選択 の別	授業 科目	第1 学年	第2 学年	単位 数 合計
			年間 単位 数	年間 単位 数					年間 単位 数	年間 単位 数	
一般 科目	必修	基礎A	10	10	20	一般 科目	必修	基礎A	10	10	20
	選択	基礎B	5	5	10		選択	基礎B	5	5	10
		基礎C	5	5	10			基礎C	5	5	10
		基礎D	<u>5</u>	<u>5</u>	<u>10</u>			(追加)	(追加)	(追加)	(追加)
専門 科目	必修	演習1	6	6	12	専門 科目	必修	演習1	6	6	12
		演習2	3	3	6			演習2	3	3	6
	選択	演習3	4	4	8		選択	演習3	4	4	8
		演習4	4	4	8			演習4	4	4	8
		演習5	4	4	8			演習5	4	4	8
		(削除)	(削除)	(削除)	(削除)			演習6	<u>4</u>	<u>4</u>	<u>8</u>
	必修科目単位数			19	19		38	必修科目単位数			19
選択科目単位数※			<u>27</u>	<u>27</u>	<u>54</u>	選択科目単位数※			<u>26</u>	<u>26</u>	<u>52</u>
卒業(修了)に必要な総 単位数			32	32	64	卒業(修了)に必要な総 単位数			32	32	64

※第1学年においては、選択科目を一般科目の中から5単位以上、専門科目の中から8単位以上履修するものとする。

第2学年においては、選択科目を一般科目の中から5単位以上、専門科目の中から8単位以上履修するものとする。

※第1学年においては、選択科目を一般科目の中から5単位以上、専門科目の中から8単位以上履修するものとする。

第2学年においては、選択科目を一般科目の中から5単位以上、専門科目の中から8単位以上履修するものとする。

説 明

- ① 新旧双方の変更箇所がわかるよう下線を引くこと。